

「厳重警戒」での感染防止対策

第6波・感染急拡大の抑制に向け 県民・事業者の皆様へのメッセージ

愛知県では、本県独自の「警戒領域」において基本的な感染防止対策の徹底をお願いし、感染再拡大の防止に努めてきたところであります。

しかし、全国的に「オミクロン株」により、新規陽性者数は急激な増加が続いており、本県におきましても、本日1月14日には1,317人と、脅威的な感染拡大となっており、大変厳しい状況であります。直ちに医療提供体制が逼迫する状況ではありませんが、今後、社会・経済に大きな影響が出てくることが懸念されます。

このため、県民・事業者の皆様には、県をまたぐ不要不急の移動は控えていただきとともに、会食・飲食する場合は、同一グループで同一テーブルに4人までとするなど、「厳重警戒」での感染防止対策の徹底をお願いします。

本県におきましては、ワクチンの3回目接種について、医療機関に勤務する医療従事者の同居家族及び基礎疾患有する方に対しても接種間隔を6か月に前倒して接種を行うとともに、1月24日からは、大規模集団接種会場を開設し、接種の加速化を図ることといたしました。

寒波の到来など本格的な冬に入り、感染症が流行しやすい季節となり、受験シーズンも本番を迎えます。今後、さらに感染拡大が懸念されますので、特に、若い世代の皆様は、改めて基本的な感染防止対策を徹底してください。

今後も、感染状況に応じ必要な対策を適時適切に講じてまいりますので、オール愛知一丸となって、この第6波を抑制、克服し、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、ご理解とご協力をお願いします。

- 1 実施区域 愛知県全域
- 2 実施期間 1月15日（土）～
- 3 要請事項 別紙『「厳重警戒」での感染防止対策』にご協力を
お願いします。

2022年1月14日
愛知県知事 大村秀章